

大崎タイムス

発行所
〒999-8162
大崎市花川駅前大崎5丁目3番23号
大崎タイムス社
http://www.osakitime.com

- 代表電話
TEL (0229) 22-2181 増
FAX (0229) 22-2195
- 編集局 22-2187
- 編集支局 22-8633
- 読者局 22-2198
- 広告局 22-2182
- 印刷局 22-2183

白松がモナカ
白松がヨークン

仙台・札幌

きょうの紙面

「豊饒平野」新・戦国時代の大論家
「臣」
春季高校野球 古川学園8強入り3面
大崎市へ姉妹都市・台東区から3面
シエ
栗駒山で夏山開き
6面 3面 2面

なぎなた「直心影流」披露

園部秀雄(第15代)の故郷岩出山で

なぎなたの流派「直心影流(なほこころかげりゅう)刀術」で第15代宗家を務めた女性剣士、園部秀雄(1870~1963年)の故郷・大崎市岩出山で21日、直心影流秀徳会による演武会が開かれた。野崎房江会長(76)川崎市川が、岩出山城址にある園部の顕彰碑を視察するため岩出山入りしたのに併せて企画された。

秀徳会の野崎会長ら指導も

市岩出山体育センターは、岩出山なぎなたスームで行われた演武会に、ボーイズ少年団の小中学



直心影流薙刀術の指導をする野崎会長

生と保護者、岩出山なぎなた協会(熊倉小絵美会長)会員、県なぎなた連盟(鈴木照子会長)役員ら30人が参加。野崎会長と、随行した同流派会員の高橋聖子さん(64)東京都杉並区が指導役を務めた。

演武では、高橋さんがなぎなた(仕太刀)、野崎会長が木刀(打太刀)を担当し、25種類ある「仕合形」の一部を行った。振り上げ面や突きなどの洗練された技を次々と繰り出し、なぎなたを木刀に

がら伝授した。参加者の大半が直心影流の演武経験がなく、間近で見ると初めてという子どもたちも多かったが、2人に指導を受けながら懸命になぎなたを振っていた。

その後、野崎会長が成人、高橋さんがスポーツ少年団の子どものちに指導。なぎなたの振り方や呼吸のとおり方などをできるだけ分かりやすく言葉を使いながら伝授した。参加者の大半が直心影流の演武経験がなく、間近で見ると初めてという子どもたちも多かったが、2人に指導を受けながら懸命になぎなたを振っていた。

小学4年次からスポーツ少年団に通う佐藤玖咲さん(15)栗原市築館中3年11は「直心影流を見るのは初めてなので新鮮だった。なぎなたの、長さや重さが違うので難しかったが、また体験してみた」と話していた。

「顕彰碑は東日本大震災の際も大丈夫だったと聞いてはいたが、それまで連絡をとって



野崎会長(左)の木刀、高橋さんのなぎなたと短刀による演武

01年)のみぞぎ園地以来だと思ふ。皆さん熱心に見てもらい、一緒に稽古もできて良かった。機会があれば直心影流に親しんでもらえればと話していた。

演武では、高橋さんがなぎなた(仕太刀)、野崎会長が木刀(打太刀)を担当し、25種類ある「仕合形」の一部を行った。振り上げ面や突きなどの洗練された技を次々と繰り出し、なぎなたを木刀に

「顕彰碑は東日本大震災の際も大丈夫だったと聞いてはいたが、それまで連絡をとって

「演武会は(20